

(案)

平成22年 月 日

千葉市長

熊谷 俊人 様

高洲・高浜地区学校適正配置地元代表協議会

会長 篠塚 勲

副会長 大久保 凪

副会長 池田 謙司

高洲第一小学校・高洲第二小学校の統合による  
跡施設活用の要望書

日頃より、市民生活の向上と教育発展のためにご尽力いただき、感謝申し上げます。

高洲第一小学校と高洲第二小学校の統合時期と場所につきましては、昨年9月9日に「高洲・高浜地区学校適正配置地元代表協議会」から提出しました「統合に関する要望書」の内容を尊重し、市として決定していただき、誠にありがとうございました。11月より「高洲一小・二小統合準備会」が設置され、平成23年4月の新設校開校に向けた協議が進められていることについても、心より感謝しております。

つきましては、将来跡施設となる高洲第二小学校の活用について、地元住民から出された意見・要望を本協議会において、下記のとおり取りまとめましたので、提出いたします。今後、市としての活用を検討する際に、格段のご高配をお願いする次第です。

どうぞよろしくお願いいたします。

記

- 1 本地域は、高齢者が増加しており、また、子どもたちの活動する場が少ないので、地域住民が多目的に活用できる施設や福祉施設を要望します。具体的には次のとおりです。
  - (1) 多目的ホール（地域住民の活動施設）としての活用
    - ア 自治会・防災会のための備品保管倉庫
    - イ 高齢者等が趣味を生かす場所
  - (2) 福祉施設としての活用
    - ア 特養老人ホーム
    - イ 高齢者が集える場所
    - ウ 保育所
- 2 現在、学校体育施設開放事業として、高洲第二小学校の体育館・校庭を、関係団体のスポーツ活動のために開放していただいておりますが、地域のスポーツ活動を通じて、子どもから中高年までの体力づくりと子どもたちの健全な育成を図る場として、統合後も引き続き、跡施設の体育館・校庭の開放をぜひともお願いします。